

## 読書界 5月テーマ 「印象に残った言葉」

### 『図書館戦争』 有川 浩

3-2 堀川真理恵

正化31年、そこは悪を正当化した正義が蔓延した世界だった。何の前触れもなく、表現の自由を規制するという、不条理な法が人々の生活を浸食していった。大好きな本を読みたい少女は、犯罪者の汚名を突き付けられた。検閲されてしまう本を守りたいという純粋な願いが、人を殺す理由になった。公序良俗という悪によって愛する人を奪われた男はこう叫んだ。

「君たちは一公序良俗を謳って人を殺すのか！」

私達が信じる正義は、どこまでが悪で、どこまでが正義か。

これは、本と、自由と、人の心を守るための戦争だ。



### 『9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方』 福島 文二郎

3-5 砂川 みゆ

『見て覚えろ』では後輩は育たない。」

アルバイト率が9割に達する東京ディズニーランドが、なぜあのような最高のサービスを提供できるのか。

それは、徹底された後輩の指導、社会的な上下関係をこえたスタッフ同士の信頼関係にあった！

後輩指導をするにあたっての、先輩のあるべき態度・指導法が、ディズニーランドの第一期正社員の実体験をもとに収録された人材教育のガイドブック。

これからの部活動を担う新部長さんたち、必見です！！



### 『謎解きはディナーのあとで 2』 東川篤哉

3-7 前田 唯

「大変失礼ながら、お嬢様の単純さは、まさに幼稚園児レベルかと思われます」

国立署に勤務する刑事、宝生麗子は、実は巨大財閥『宝生グループ』のひとり娘。

毒舌執事、影山の名推理で、麗子と影山は国立で起こる数々の難事件に立ち向かっていく。

櫻井翔と北川景子によるドラマ化で話題になった「謎解きはディナーのあとで」の待望の第2弾！！

あなたにも難事件を解決することが出来るだろうか——！？

